

日本セーフティカヌーイング協会・指導者検定会のご案内

日本セーフティカヌーイング協会(JSCA)では、パドリング指導をされている方、今後指導員を目指す方を対象に、指導員としての養成活動を行っております。これまでに認定したインストラクターやガイドは250名を超え、全国の公認カヌースクールにおいて活躍中です。この指導員検定会を、別紙募集要項の通り開催いたしますので、ご案内申し上げます。

一般社団法人 日本セーフティカヌーイング協会
代表理事 山口浩也

■JSCA カヌー指導員の概要 指導員資格には、艇種毎にいかなる静水でも活動できる「アドバンストインストラクター」と限定された静水面で活動する「ベーシックインストラクター」、応用フィールドを案内できる「アドバンストガイド」の認定を行います。認定に必要な単位は下記の通りです。

2020年4月1日改正

認定資格名	種目	ベーシック課程		アドバンスト課程		ガイド課程		合計単位数
		知識	技術	知識	技術	リバー課目	シー課目	
JSCA ベーシック インストラクター	シーカヤック	3	3					6
	シットオントップカヤック	3	3					6
	レクリエーションカヤック	3	3					6
	リバーカヤック	3	3					6
	カヌー	3	3					6
	SUP	3	3					6
JSCA アドバンスト インストラクター	シーカヤック			6	6			12
	シットオントップカヤック			6	6			12
	レクリエーションカヤック			6	6			12
	リバーカヤック			6	6			12
	カヌー			6	6			12
	SUP			6	6			12
JSCA アドバンスト ガイド	リバー			6	6	9		21
	シー			6	6		9	21

■JSCA インストラクター取得の活動メリット

- ▼各種研修会においてカヌー技術や指導法等、継続改良する機会が増えます。
- ▼JSCA 公認スクールを開設できます。公認スクールには、協会指定の各種プログラムの主催や主管活動、顧問弁護士、傷害保険と賠償責任保険の利用、技術認定書の発行、スクール経営や安全管理等の情報交換や講義の受講、ネット上や雑誌などへ共同広告の掲載等のメリットがあります。
- ▼JSCA は下記団体と連携しています。
一般財団法人社会スポーツセンター、CONE (NPO 法人自然体験活動推進協議会)
RAC (川に学ぶ体験活動協議会)、CNAC (海に学ぶ体験活動協議会)、UMI 協議会
OKCA (NPO 法人沖縄県カヤック・カヌー協会)

■JSCA インストラクター/ガイドの活動

JSCA インストラクター/ガイドの活動は以下のいずれかの条件のもとで認められています

- ① JSCA 公認スクールに所属し活動する
- ② 公認スクール開設申請をおこない、認定後 JSCA 公認スクールとして活動する

■受験資格(詳細は、検定会規定をご参照ください。)

受験年の4月1日現在 18才以上の者。セーフティパドリングとその普及のためのインストラクション/ガイドを目指し、学習・自己研鑽する意欲のある者。

- 共通 : 所定の心肺蘇生法講習を受験日の前3年以内に受講していること。
アドバンストインストラクター : SRP 講習修了
アドバンストガイド : アドバンストインストラクターを所持している JSCA 一般会員

■検定会の実施概要 受験者は「規程集・検定会規定」および内容が明記された「JSCA 指導者検定会インストラクター/ガイド検定課目ガイドライン 2020 年度版」を必ずお読み下さい。JSCA ホームページに掲載されています。検定会は会場により実施種目や課目が異なりますのでご注意ください。

- 1)各課程で講習と試験を行い、試験に合格することにより単位が取得できます。
- 2)必要単位を取得し、本人の申請と理事会承認によりインストラクター/ガイドとして認定されます。
- 3)認定に至らない場合、検定会で取得した単位は3年間有効です。※アドバンスト課程のみ
- 4)これまでに有効単位を取得されている方は、必要課目のみの受験が可能です。
- 5)合格者は JSCA 指導員として登録県と氏名が紹介される場合があります。不都合のある方は、申請時に協会事務局へお申し出下さい。
- 6)検定会中において撮影された写真、ビデオ等の肖像権は全て主管、および協会に帰属します。

2021年 JSCA公認指導者検定会ガイド課程

南信州会場／募集要項

- 主催：一般社団法人日本セーフティカヌーイング協会
- 主管：一滴 Paddle & Mountain Guide (JSCA公認校)
- 期日：2021年11月16日(火)～11月18日(木)

■ 集合場所：9:00 道の駅 南信州とよおかマルシェ
<https://goo.gl/maps/H2Sy35WAnsMdsidy9>

■ 宿泊及び講義会場：未定(バンガローやコテージを予定 実費負担)
申込者にお送りする実施要項に記載します

■ 課目費用等

課目：ガイド課程 アドバンスト・リバーガイド

種目：リバーカヤック(RK)、シットオントップカヤック(SOT)、レクリエーショナルカヤック(REC)

費用：45,000円

※検定費用には、宿泊費、食費、レンタル代等は含まれておりません

※リバーカヤックレンタルをご希望される方は事前にお問い合わせください 艇一式¥7,000/3日間

■ 使用艇に関して

○検定で使用する艇は検定課目ガイドライン2020年度版2ページ目『■使用艇に関すること』に準じたものを使用すること

OSOT、RECに関してはホワイトウォーター(クラス2-3程度)で使用できるタイプでの受験に限ります

○艇種に関してご不明な点は主管にお問い合わせください

■ 担当：JSCA 公認ガイドトレーナー 2名以上

■ 受験資格

1)受験する年の4月1日現在、18歳以上の者

2)下記の指定講習修了者(講習修了書のコピーを提出)

①【心肺蘇生法講習】受験日から過去3年以内に下記いずれかの講習を受講済みであること。

★JSCA-CPR講習

★消防局：普通救命講習

★日本赤十字社：救急法・基礎講習

★MFAジャパン：成人救命救急法コース(MFAベーシックプラス)

★他、匹敵する講習、資格(要問合せ)

② アドバンストインストラクター(受験該当艇種)を所持している一般会員(2021年度の会員証のコピーを提出)

■ 検定会の実施概要

受験者は「規程集・検定規定」および内容が明記された「検定課目ガイドライン」を必ずお読み下さい。JSCAホームページに掲載されています。

検定会は会場により実施種目や課目が異なりますのでご注意ください。

1)各課程の講習と試験を行い、試験に合格することにより単位が取得できます。

2)必要単位を取得し、本人の申請と理事会承認により指導員として認定されます。

3)合格者は JSCA 指導員として登録県と氏名が紹介される場合があります。不都合のある方は、申請時に協会事務局へお申し出下さい。

4)検定会中において撮影された写真、ビデオ等の肖像権は全て主管、および協会に帰属します。

■ 検定に関わる注意事項

・この検定でアドバンスト・リバーガイドに関わる全ての単位を取得され、理事会承認を受けると、アドバンスト・リバーガイドとなります。但し、協会はJSCAのインストラクター/ガイド活動を以下のいずれか条件のもとで認めております。

①JSCA公認スクールに所属し活動する

②公認スクール申請を行い、認定後JSCA公認スクールとして活動する

・検定を受験するに当たり、JSCA認定のトレーナーが主催する事前講習会(¥15,000)を受講されることをおすすめします。トレーナーに関するお問合せはJSCA事務局か主管までご連絡ください。

■ 宿泊や施設に関する注意事項

宿泊場所は調整中です。費用を抑えた場所で宿泊予定です。原則的に受験者は同一の宿泊場所とします。

※お申込みはこちらで一括でおこないますが、宿泊代は検定会当日に集金します

■ 申込方法

JSCAホームページ:資料 <http://www.jsca.net/document/>

から 検定会受験申込用紙に必要事項をご記入の上、以下の書類とともに、一滴 Paddle & Mountain Guide宛に郵送にてお申し込み下さい。

(申込先) 一滴 Paddle & Mountain Guide 〒389-1303 長野県上水内郡信濃町野尻371-2

- ・心肺蘇生法受講終了書
- ・2021年の会員証のコピー

書類一式を受領後、入金に関するご連絡を差し上げます。また、締切後検定のタイムスケジュールや担当トレーナー等を記載した実施要項をお送りします。

■ お申し込み先・お問い合わせ先

一滴 Paddle & Mountain Guide (中村)

〒389-1303 長野県上水内郡信濃町野尻371-2

携帯: 090-4911-1114

■ 締切 2021年10月31日(日) 申込書必着

-----一般社団法人日本セーフティカヌーイング協会 (JSCA) 事務局 -----

〒240-0105 神奈川県横須賀市秋谷4296-5 2F TEL&FAX: 046-856-8455